



赤見だより



2026年（令和8年）スタート！

午年の勢いと共に、さらなる成長を目指して



保護者・地域の皆様におかれましては、輝かしい新年の幕開けを健やかに迎えられたことと存じます。元日の朝、本校の校庭からも、東の空に昇る美しい初日の出を見ることができました。この光のように、赤見っ子たちが希望に満ちた一年を過ごせるよう、教職員一同、決意を新たにしております。



「正の連鎖」を生み出すエネルギー

今年「午（うま）年」です。馬は古来より、活力とエネルギーの象徴とされてきました。「一匹の馬が狂えば、千匹の馬も狂う」という馬にまつわる言葉があります。本来は「一人の乱れが全体に波及する」という戒めの言葉ですが、私はこれを良い意味で「一人の行動が周りに大きな影響を与える」と捉えたいと考えています。一人の「よし、何事も一生懸命がんばるぞ」という前向きな熱意や行動は、周りの友達やクラス、そして学校全体へと良い影響を与え、広がっていく力を持っています。3学期は、こうした「善い行いの連鎖」を意識して、子供たちへ働きかけていきます。

「独走」から、支え合い高め合う「群走」へ

また、アフリカのことわざに「早く行きたければ、一人で行け。遠くへ行きたければ、みんなで行け」というものがあります。個人のペースで進む「独走」も時には必要ですが、高い目標を達成し、豊かな人間性を育てるためには、互いに励まし合い、支え合える仲間が存在が欠かせません。友達の良さを見つけ、共に高め合う「群走（ぐんそう）」の経験こそが、子供たちをより遠く、より高みへと連れて行ってくれるはずで。集団の中での学びを深め、一人では到達できない成長を目指してほしいと願っています。



主体的な「意志」を育むこと

「馬を水辺に連れていくことはできても、水を飲ませることはできない」という言葉もあります。私たち大人ができることは、きっかけや環境（水辺）を提供することまでです。最終的にそのチャンスを掴み、自らの意志で「やるぞ！」と一歩を踏み出す（水を飲む）のは、子供たち自身の心に他なりません。3学期は、子供たちが自ら考え、主体的に取り組む姿勢を一層後押ししてまいります。



6年生の「馬力」に期待して

特に、小学校生活のゴールを目前に控えた6年生には、これまで蓄えてきた「馬力」を存分に発揮してほしいと思います。最後まで全力で物事に取り組むその背中が、1年生から5年生までの下級生にとって、何よりの「お手本」となるはずです。

「希望の春」に向かって、赤見っ子全員が力強く駆け抜ける3学期となりますよう、引き続き、保護者・地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

※ 本稿は、始業式での講話内容を基に、地域・保護者向けに再構成したものです。



1月 学習発表会『赤見っ子作品展』開催

令和8年1月23日(金)・24日(土)の2日間

学校公開（授業公開）も実施。児童の成長の様子をご覧ください。

【受付】場 所：体育館から校舎へ入る廊下（職員室前）

受付開始：午前の部 8:45～ 午後の部 13:45～



1月23日(金) **作品鑑賞** 8:45～12:25（午前の部） 13:45～15:20（午後の部）※屋内運動場にて

授業公開 8:45～12:25（1～4時限） ※授業公開は午前中のみ

1月24日(土) **作品鑑賞** 8:45～11:20（午前の部） 13:00～15:00（午後の部）

授業公開 8:45～11:20（1～3時限）

- ・受付を済ませてからご参観ください。
- ・保護者用の靴箱はありません。スリッパと靴入れ用の袋等をご持参ください。
- ・保護者の方は入校者証の着用をお願いします。 ・自動車での来校はおやめください。
- ・自転車は指定の場所（プール東）に駐輪してください。
- ・児童のプライバシー保護のため、授業の様子を撮影したり、児童の映像等を SNS やインターネットにアップしたりする行為はおやめください。

赤見校区「交通安全教室」が開催されました

赤見小体育館にて

西成連区地域づくり協議会・健全育成部会・町内会等の主催による「交通安全教室」が、12月24日に行われました。愛知県警第一交通機動隊の B-Force の方々による自転車の安全な乗り方についての講演（実演）などが行われました。



赤見っ子 地域で守る その命

3学期です

引き続き 地域ぐるみの見守りにご協力を！

児童虐待防止のために（こども家庭庁ホームページより） →



他人の家のことだしな...
あの子、大丈夫かな...
しつつけにしては厳しすぎるような...
虐待かな...
あれって虐待かな...
でも、間違いないし...
どうしたらいいかわからないし...
情報提供や相談を!!
まずは連絡
いちはやく
189
児童相談所 虐待対応ダイヤル
匿名可能 通話無料 秘密厳守

こどもを虐待から守るのに、理由はいらない。

児童虐待とは？

- こどもへの
- ・身体的虐待
 - ・性的虐待
 - ・ネグレクト（育児放棄）
 - ・心理的虐待 など

相談窓口（一宮市）

一宮児童相談センター
0586-45-1558
一宮市子ども家庭相談課
0586-28-9141

赤見小学校のウェブサイトには情報がいっぱい!!

赤見小学校ウェブサイトにて、学校でのお子さんの様子や教育活動に関する情報を多く掲載しています。学年ごとのページやお知らせなども充実！

ご家庭のパソコン、スマートフォンなどからご覧いただけますので、ぜひチェックしてみてください。右上の2次元コードをスマートフォン等で読み取ると学校 web サイトをご覧いただけます。



※赤見小ウェブサイトで本校の教育活動を紹介しています。→

<https://ichinomiya.schoolweb.ne.jp/2310147>